



好きやねん湖東

湖東地区

まちづくり情報誌

第57号



第一小学校



第二小学校



第二小学校



第三小学校



第三小学校

太田 美咲 さん

(僧坊町)



美咲さんは、
平成21年度全国高等学校総合体育大会
空手道競技団体組手…優勝
第62回滋賀 県民体育大会空手道競技
少年女子組手…優勝
第64回国民体育大会空手道競技
少年女子組手…出場

の功績が認められ、今回の受賞となりました。

美咲さんは、華頂女子高等学校二年生。高校では、空手部に所属し、副キャプテンをしています。

『部活動をすることで、友達と遊んだり、バイトをしたくても時間がありませんが、今は、強くなって、みんなから追われる立場になれたし、頑張って良かったと思います』と、笑顔で話されます。

そんな美咲さんの次の目標は、『団体にインターハイを2連覇すること』だそうです。

目標に向かって、頑張ってくださいね。
活躍楽しみにしています♪ (By. Hiroko)



小西 喜仁 さん

(清水中町)



小西さんは、
第64回国民体育大会サッカー競技…成年男子出場
の功績が認められ、今回の受賞となりました。

小西さんは、小学3年生までは柔道で体を鍛え、小学4年生からサッカーを始めました。

ルネス学園のサッカー部に所属していたときには、関西一部リーグで2位、全国制覇2回の経験があります。

サッカーを続けてきて良かったことを聞くと、「仲間がたくさんできました。4月からは、社会人になります。夢はJリーガーです」と、努力家の彼は瞳を輝かせ話してくれました♪ (By. Kakitani)

<お母さんより…>

身体に気を付けて、夢を叶えられるように頑張ってください。

文化協会編 キーボード サルビア

キーボード『サルビア』は、今から20年位前の老人会の「生きがい教室」から続いています。

文化協会に加入した際に、サークル活動へ移行し、旧湖東町の花の名前をとって『サルビア』と命名したそうです。

当初は、「十八番おばこ」という、小ぶりの楽器を使って演奏していましたが、数年前に優しい音色が出せる、キーボードに変更しました。

今では、色々な曲をハワイアンやジャズ風にアレンジして演奏されています。

住民の皆さんには、5月の文化協会の発表会、10月のふるさと祭り、各自治会のふれあいサロンなどで演奏を披露されています。

また会員は、現在8名ですが、「随時メンバーを募集しています」とのことなので、興味のある方は、下記までよろしくお願いします。(By. Ohta)

活動場所 プラチナハウス会議室
月2回(午後1時から4時まで)
連絡先 グループ長 渡辺 TEL 0749-45-0266



クッキング

春休みに作ってみませんか? 親子でクッキング

『餃子の皮の

簡単ピザ』



【材料】

- 餃子の皮
- ケチャップ(あれば、ピザソース)
- トッピングの材料
- チーズ(ピザ用)
- ウィンナー(小さく切ってね)
- ツナ(マヨネーズを混ぜて、ツナマヨにするとおいしい)
- コーン
- 玉ねぎ(薄切り)
- ピーマン(薄切り)など、好きなもの



【作り方】

餃子の皮に、ケチャップを塗って、好きなトッピングをのせて、200℃に熱したホットプレートで、蓋をして焼く。途中、焼けているか確認し、チーズが溶けて、皮に少し焼き色がついていたら出来上がり!

とっても美味しいので試してみてくださいね。



湖東診療所・東野は「VPDを知って、子どもを守ろうの会」の会員医師です。

VPDとは、Vaccine Preventable Diseasesの略。Vaccine＝ワクチン Preventable＝防ぐことができる Diseases＝病気。つまり、VPDとは「ワクチンで予防できる病気」のこと。

世界中には、マラリア、デング熱など、ワクチンがないために有効な予防ができず、年間何十万という人の命を奪っている感染症が多数あります。予防のためのワクチンが開発されている VPD は、ごく少数派。ワクチンで予防できるって、実は大変ラッキーなことなのです！

乳幼児（あかちゃん）は、脳・脊髄が未成熟・未発達なため、髄膜炎・髄膜脳炎に罹ることがあります。免疫力・抵抗力が弱いために重病になりやすく、時には命にかかわります。ぜひとも予防しておきたいものです。

「アクトヒブ」

乳幼児の髄膜炎の原因菌で圧倒的に多いのはインフルエンザ桿菌b型（Haemophilus influenzae type b：Hib ヒブ）です。毎年流行するインフルエンザは、インフルエンザ“ウイルス”が原因、Hib は“細菌”ですから全く違うモノです（混同しないように…）。Hib は、成人では気管支炎などをおこします（軽症のことが多い）が、乳幼児に感染した場合は、髄膜（脳）炎を起こします。Hib 予防のためのワクチンがあります「アクトヒブ」。随時予約を受け付けていますが、ワクチンが十分量、流通していないため、約1～3か月待ちの現状です。

「プレベナー」

髄膜炎の原因となる菌で、次に多いのは肺炎球菌。名前の通り、高齢者などに高率に肺炎を引き起こす菌ですが、乳幼児は髄膜炎になります。この菌は約 90 の型をもっていますが、乳幼児の髄膜炎を起こす肺炎球菌の型はほぼ7つの型に限られており、乳幼児の髄膜炎予防を目的とした、7価肺炎球菌ワクチン（PCV-7：「プレベナー」）が、もうすぐ（4月～）接種可能となります。

大切な赤ちゃんの命を髄膜（脳）炎から守るために、ぜひとも乳幼児期早期からアクトヒブ、プレベナーの予防接種を受けて下さい。接種スケジュールは、三種混合DPT とほぼ同じ。三種混合との同時接種も可能です。詳しいことは湖東診療所にお問い合わせください。残念ながら、現状では任意接種のため、アクトヒブ・プレベナーとも有料なのですが・・・（早く定期接種＝無料にしてくれないかなあ～）。



まち協だより 学校・園への支援ボランティア いよいよスタートへ



湖東地区まちづくり協議会・子育て支援部会が検討を進めていた湖東地区での「学校、幼稚園・保育園への支援ボランティアバンク」が、いよいよ4月からスタートすることになりました。

同部会では、湖東地区内の各学校、幼稚園・保育園の先生やPTAの他、関係する団体からのメンバーを集めて、一昨年来、子育てに関する共通的な課題について検討・協議を進めていましたが、中学校・小学校と幼稚園・保育園などで地域からのボランティアによる支援を希望する具体的な体制づくりについての要望が出され、22年度から発足することになったものです。

すでに、自治会や各種団体を通じて2月には「湖東地区 学校・園支援ボランティア」についてのパンフレットが配布されていますが、ボランティアとして求められている内容は、すべて湖東地区の中学校・小学校と幼稚園・保育園から希望が寄せられているものです。

学習に関する支援をはじめ、絵本や昔話の読み聞かせ、学校や園の施設や花壇の整備、通学路での安全指導や、遠足・散歩の時の引率の補助、学校や園の行事の手伝いなど、どなたでも参加していただける内容となっています。

みなさまのご応募をお待ちしています

地域の大切な子どもたちを、住民みんなで支え、育てていくために、ぜひ皆さまのご応募・ご登録をお待ちしています。なお、ボランティアバンクにご登録いただいた方と、学校や園との連絡や調整は、まちづくり協議会の事務局が担当させていただきます。

お問い合わせ・お申し込みは 湖東地区まちづくり協議会内「湖東地区 学校・園支援ボランティアバンク」へ
TEL 45-3701 FAX 45-1570 IP 801-3701

☆明るい農業・農村プロジェクト

“プランターでイチゴを育てよう”

【マスタ園芸からの一言アドバイス】

土が乾いてきたら、水をたっぷり与您てください。

ナメクジが気になるようでしたら、薬（ナメキールなど）をやってください。

追加の肥料は、不要です。



この人を紹介

廣瀬 正治 さん (平柳町)

お父さまと一緒に4代目として廣瀬石材店を営む 廣瀬 正治 さんは、
昨年3月に長男が誕生した新米パパです。

石材店の仕事も大変ですが、家に帰れば、お子様の晴傳(せいでん)君
をお風呂に入れたり、ご飯を食べさせたりするなど、積極的に子育てを手
伝う良き旦那さまです。

「仕事は自分のペースでできますが、子どもは待ってくれませんか
ら・・・」と、育児を手伝うようになって初めて子育ての大変さを痛感され
たそうです。

奥さまが鹿児島出身ということもあり、芋焼酎にはまって、「仕事
が終われば、二人で芋焼酎を飲むのが楽しみです」という、仲の良いご夫
婦です。

現在は、高島市新旭町の道の駅「しんあさひ風車村」で、滋賀県石材組
合連合会青年部30周年の記念モニュメントの作成に取り組んでおられ
ます。

「3月下旬には完成します。付近は桜もきれいな場所なので、湖東から
は少し遠いですが、お花見も兼ねて見に来てください」とのことでした。

(By Kaorin)

廣瀬石材店 平柳町 1136
TEL 45-2965



5代目 晴傳くん



幸福の福(ふく)とかけて、
ふくろうの置物

ぐるっと友達の輪!

戸島 亜矢子 さん (小田町)

「フランスのケーキは、とても美味しいですよ。でも、日本よりも少し甘いです」
と、笑顔で話すのは、戸島 亜矢子 さんです。

彼女は、滋賀県内のケーキ屋さんでパティシエ(お菓子職人)として働いていま
したが、「もっと美味しいお菓子を作りたい、お菓子の本場フランスで学びたい」と
考えるようになり、そのためには、まずフランス語を学ばなければと、昨年7月
から7カ月間、フランスのパリへ語学留学をされていました。

そして、フランス語が話せるようになった今、もう一度フランスへ行き、今度は
本場フランスのケーキ屋さんで働きながら、パティシエの腕を磨くそうです。

「将来は地元滋賀県でお店を開き、誰もが気軽に立ち寄り、くつろげる空間を作
りたい」と、夢に向かって頑張っています。

右下の写真は、パリで見つけた、亜矢子さんお薦めの
人気のケーキです。(By Jyunko)

<お母さんからのメッセージ>

「家族の誕生日には必ずケーキを作って祝ってくれる優しい娘。
夢を追って、どこまでも進んで行ってほしい。応援しています。」



フランス語学校の先生と亜矢子さん



<オペラ>

オペラというケーキは、日本でも
知られていますが、生まれの地は
パリにある“ダロワイヨ”と言
うお店で、パリのオペラ座の近く
にあったということでこの名前が
つきました。

<編集・発行> 湖東地区まちづくり協議会
(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地
東近江市 湖東支所 地域振興課内
TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3702

http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/
広報部ブログ http://machikyo-koto.jugem.jp/

<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp



クイズだよ!

<問題>「もろともに あはれと思へ 山桜 花よりほかに 知る人もなし」
は、誰が歌いましたか?

- 1 前中納言匡房
- 2 前大僧正行尊

正解者には、「廣瀬石材店」から「ふくろうの置物」を5名の方
にプレゼントします。

応募方法 官製はがき、FAXまたはメールで、答えの番号と、
あなたの住所、氏名、電話番号、感想を記入の上
事務局までお送り下さい。

締め切り: 4月12日(月) 必着